



旧南信濃村行政文書調査が終了しました

南信濃村が飯田市に合併した直後の2006年度以来、飯田市歴史研究所は南信濃村において作成・保存されてきた行政文書を歴史資料として整理する事業に取り組んできました。このたび、「南信濃基幹集落センター」（南信濃和田）を拠点とする事業が一つの区切りを迎えましたので報告します。

南信濃村に保存されてきた行政文書は、明治・大正・昭和・平成の各時代の文書により構成されています（戦後の合併で南信濃村が成立した際にそれまでの村の文書が一部廃棄されることがあったようです）。その内容としては、議会活動をはじめとして教育、農林業、福祉など、一つの自治体の活動が多面的に記録されています。

細かく分類するとさらに点数は増えるのですが、今回の整理によって作成された目録の点数は約1万8千点と、膨大なものになりました。戦後、全国各地で市町村合併が繰り返されるたびに、各地の行政文書はまとめて廃棄される危険性に直面してきましたが、飯田市では、これまでの関係者・団体の努力によりどうにか廃棄を防ぐことができています。

飯田市歴史研究所がこうした事業に取り組む過程で、国においても2009年に「公文書の管理に関する法律」が成立し、2011年から施行されました。そこでは行政の作成した文書は、行政だけのものではなく「国民共有の知的資源」とであると明記されています。こうした流れを受けて、近年改めて、地域の貴重な歴史遺産として行政文書は注目を集めています。



史料を保存している南信濃基幹集落センター



整理作業が終了した行政文書

現在、これらの歴史資料を利用するための確たるきまりはできていません。しかし、今回の事業によって、現在に至る来歴を解明し、未来を構想する手がかりを保存することができました。戦後のエネルギー革命や人口減少など急激な変化に直面しながらも持続的に営まれてきた山間地域の歴史は、飯田市民にとってだけでなく、広く社会全体にとっての遺産であると考えられます。

永続的な保存のためにはクリアしなければならない今後の課題も多いのですが、まずは一区切りがついたことをご報告させていただき、これまで保存・整理活動にご支援、ご協力いただきましたことにお礼を申し上げます。

平沢清人没後40周年ワークショップ 「平沢史学を学び直す」を開催しました

去る9月28日(土)に飯田市本町の飯田市役所りんご庁舎会議室において、平沢清人没後40周年ワークショップを開催しました。病気と闘いながら、多分野にわたり多くの業績を残され、全国的に知られた研究者だった平沢清人氏ですが、その名を知っている人や研究業績から学んでいる人も少なくなりました。飯田下伊那地域の研究をしている人々や飯田市歴史研究所にとって、平沢清人氏の研究に学ぶことは多く、これからの地域史研究を進める上で大切ではないかと考え、このワークショップを計画しました。

当日は深谷克己さん(早稲田大学名誉教授)、吉田ゆり子顧問研究員、伊坪達郎調査研究員の三氏からの報告、関佐紀子さん(平沢清人氏長女)、齊藤俊江客員研究員のお二人からのコメントがあり、全体討議が行われました。飯田下伊那の研究者や関心を持っている方々、平沢清人氏の教え子、地元飯田市下久堅のご近所のみなさんなど、約60名が参集し、平沢清人氏を偲ぶとともに、これからの飯田下伊那の地域史研究に思いを致す一時となりました。





『飯田・上飯田の歴史』に想うこと

羽場の昔を学ぶ会 吉村 利文

ともに学び、ともに知る喜びとして、羽場地域の人々の過去における諸行為について調べて、自分自身の在り方(アイデンティティ)を知ろうとして、1997(平成9)年当時の公民館長さんと始めた『羽場の昔を学ぶ会』は、地域の名所・旧跡を調べることからでした。それらの由来などを知る史料を探し叙述・記載することは、伝説・奇談・綺談に近い内容であって、〈史料研究ノート〉という叙述の方法で「みる・よむ・まなぶ」での枠組みで認識するものではないのです。

それというのも、飯田・上飯田は、外からの支配者によって知行環境が変遷し、都市化が進み、災害等で在来史料などが紛失した事情などもあって口碑などで信憑性の困難さの考慮があったからでしょうか。



『飯田・上飯田の歴史』は、既刊の町村史にない公民館を中心とした単位地域と研究員の〈史料研究ノート〉の形式で叙述記載され、事典のようであり、写真・絵図など「みて・よんで・まなんで」の理解しやすい仕組みになっています。

多元・多様な史料の中から抽出した事柄が適切かどうかは難しい課題ですが、「見方・考え方・まとめ方」には現代社会の情報科学に適えた地域史書として読者への手引き(アプローチ)となることでしょう。編纂なされた方々の精励を賛美して感謝を申し上げます。

『飯田・上飯田の歴史』(上・下巻)をお読みになってのご意見・ご感想をお待ちしています。また、史料についての情報や証言などもお寄せください。

飯田市歴史研究所 TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173 E-mail : iihir@city.iida.nagano.jp

歴史ゼミ紹介 ～近現代史～

近現代史ゼミでは次の二つのテーマで活動をしています。第一は飯田町に生きた普通の人々からの聞き書きを行っています。私たちはその成果を『飯田町の暮らし』として第5集まで刊行することができました。地域に生きる人々の人生と向き合うことで、「一人ひとりにとって歴史とは何であったのか」という問いを、みんなで語り合っていきたいと思えます。

第二は現在刊行中の『胡桃澤盛日記』を読むことです。胡桃澤盛は旧河野村の戦時下の村長となり、旧河野村は満州分村移民も行います。この『日記』は青年時代の昭和12年から昭和21年に死去するまでの農民日記で、読み手の人生経験や関心のありかたによって様々な読み方ができ、地域から歴史を考えることのできる深い内容あるものです。

以上のように本ゼミの学びの原点は自分の生きてきた「経験」であって、特別な歴史の知識が必要なわけではありません。お気軽にご参加ください。

毎月第2・第4土曜日 17:00～18:40

場所:歴史研究所 研修室

担当:田中雅孝 調査研究員



和やかな雰囲気の中で活動しています

歴史ゼミ紹介 ～満州移民研究～

多くの満州移民を送り出した飯田・下伊那の近現代の歴史を知るために、満州移民の実態をより具体的にもっと深く学ぼうとゼミを進めています。現在は、1943(昭和18)年に教学奉仕隊の一員として満州の開拓地を訪れた教師の紀行記(宮下功『満州紀行』手書き製本、全13巻)を読み進めながら、このテキストの翻刻に取り組んでいます。

義勇隊訓練所と開拓地を訪れた筆者は満州で何を見聞してきたのか、満洲国と開拓をどのように見ていたのか。毎回、参加者のレポートをもとに議論しています。聞き取りや行政史料からはわからなかった細部や見落とししていたことが見えてくることもあります。また義勇隊と満鉄勤務を経験されたお二人の参加者に教えられることが少なくありません。

満州移民に関心のある方の参加をお待ちしております。

毎月第1土曜日 10:00～11:40

場所:歴史研究所 研修室

担当:本島和人 調査研究員



活発に意見を交わすゼミ生の皆さん

飯田アカデミア第70講座

12月7日(土) 災害と歴史学

第1講…13:30～15:00「長野県栄村での文化財保全活動から」

第2講…15:30～17:00「そのとき歴史家は何かできるか
～歴史学の力を目の当たりにして」

歴史学は過去をふり返る学問ですが、その背後には「今」を確かめたい、確かなものとして認識したいという潜在意識があります。大規模災害とは地域の「今」がまるごと消え、あるいは大きく姿を変えてしまう事態です。そういうとき、人は確かな過去を求めます。歴史学が大きな力を発揮するときです。しっかりとした過去を見つめることで、今と未来が再び動き出す。余興としての歴史学ではなく、地域に力をもたらす歴史学とは何かを考えてみたいと思います。

12月8日(日) 山村を見直す —地域史料調査の中から

第3講…10:00～11:30「山村の力を再認識する」

第4講…13:00～14:30「調査で何を見るか」

山村地域はこれまで、一般に生活の不便な遅れた場所と考えられてきました。しかし有史以来の日本列島の生活の中で、資源とエネルギーを提供してきたのは山にほかなりません。山は今もなお大きな潜在力を秘めており、そこには歴史の厚みを物語る多様な自然との交渉の知恵や技術が伝わっています。山村での史料調査のあり方と、その中から立ち上がってきた豊かな山村の姿を描き出してみたいと思います。

講師 **白水 智さん**

しろうず さとし

(中央学院大学 准教授)

1960年 神奈川県生まれ。専門：日本中世史。
2011年3月の長野県北部地震後、地域史料保全有志の会代表として、最も被害の大きかった栄村の被災文化財の救援・保全活動を行っている。



会場 **りんご庁舎3階会議室** (飯田市本町1丁目15)

受講料 **500円** (2日間共通資料代)

※1日のみ、または1講義のみでもご参加いただけます。

※聴講をご希望の方は、歴史研究所までお申し込みください。

定例研究会

開催日:12月14日(土)

テーマ:

「近世における公家と大名
～堀家と竹内家との縁組を事例に～」

報告者:千葉 拓真(研究員)

開催日:2014年1月25日(土)

テーマ:「『飯田・上飯田の歴史』
下巻の成果と課題(仮)」

報告者:本島 和人(調査研究員)

田中 雅孝(調査研究員)

いずれも 時間:14:00～16:00

場所:歴史研究所 研修室

※定例研究会はすべて公開で行っています。
どなたでもご参加いただけます。

東野公民館連続講座

『飯田・上飯田の歴史』下巻の内容をもとに、地域の歴史をわかりやすくひもとく連続講座を開催します。

第1回

「上飯田の農村生活
～地図から歴史を読む～」

開催日:2014年1月16日(木)

時間:19:00～20:30

講師:田中 雅孝(調査研究員)

第2回

「戦時下の子どもたち
～大久保・丸山国民学校の史料より～」

開催日:2014年2月13日(木)

時間:19:00～20:30

講師:本島 和人(調査研究員)

主催・会場:東野公民館 (飯田市宮の前4398-2)

※聴講に関するお問い合わせ

東野公民館:TEL 0265-24-9144

歴史研究所出前講座

美術博物館企画展「お金の博物誌」講演会



天保三年島田村札
(森本信正家文書)

1月12日(日) 13:30～15:30

「下伊那の町村札・商品札」

講師:伊坪 達郎(調査研究員)

主催・会場:飯田市美術博物館
(お問い合わせ:TEL 0265-22-8118)

歴研受講生募集

スタッフとともに
歴史を学んでみませんか。
場所: 歴史研究所 研修室

古代史ゼミ

12月21日(フィールドワーク)
1月23日
19:00~20:40
担当: 北村安裕(研究員)

近現代史ゼミ

12月14日
1月11日・25日
17:00~18:40
担当: 田中雅孝(調査研究員)

思想史ワークショップ

12月4日・18日
1月15日
19:00~20:40
市民の皆さんが自主的に学び合う場

古文書入門講座

第5回 12月14日・21日
第6回 1月11日・25日
10:00~11:30
担当: 伊坪達郎(調査研究員)

近世史ゼミ

12月3日・17日
1月21日
19:00~20:40
担当: 千葉拓真(研究員)

満州移民研究ゼミ

第31回 12月7日
第32回 1月11日
10:00~11:40
担当: 本島和人(調査研究員)

地域研究ワークショップ

12月4日・18日
1月15日
19:30~20:40
市民の皆さんが自主的に学び合う場

引き続き受講生募集中です! 詳細は歴史研究所までお問い合わせください。TEL:0265-53-4670

歴史研究所の催事スケジュール

2013年 12月

2014年 1月

日	1		水
月	2		木
NL67発行/近世史ゼミ	3		金
思想史ワークショップ 地域研究ワークショップ	4		土
	5		日
	6		月
満州移民研究ゼミ	7		火
飯田アカデミア 第70講座	8		水
	9		木
	10		金
	11	近現代史ゼミ/古文書入門講座 満州移民研究ゼミ	土
	12	出前講座	日
	13		月
定例研究会/古文書入門講座 近現代史ゼミ	14		火
	15	思想史ワークショップ 地域研究ワークショップ	水
	16	出前講座	木
近世史ゼミ	17		金
思想史ワークショップ 地域研究ワークショップ	18		土
	19		日
	20		月
古文書入門講座 古代史ゼミフィールドワーク	21	近世史ゼミ	火
	22		水
	23	古代史ゼミ	木
	24		金
	25	定例研究会/古文書入門講座 近現代史ゼミ	土
	26		日
	27		月
	28		火
	29		水
	30		木
	31		金

開所時間: 午前9時~午後5時

休 所 日: 日曜日・月曜日・祝日・12月29日~1月3日

休所日

開所日

歴研日誌

10月

- 1日... 歴研ニュース66号発行
- 1日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 2日... 平和資料収集委員会(安岡研究員)
- 2日... 出前講座 市民大学「農業移民として『満洲国』へ」(齊藤客員研究員)(飯田市公民館)
- 2日... 思想史ワークショップ「山川均『民主戦線のために』①」
- 2日... 地域研究ワークショップ「建築史遺産の現状と活用事例『大平宿』」
- 3日... 人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト委員会
(本島調査研究員)(天竜川上流河川事務所)
- 5日... 満州移民研究ゼミ 29回「宮下功『満洲紀行』を読む(28)」
- 6日... 第4回「満蒙開拓青少年義勇軍」シンポジウム(本島調査研究員)(長野市)
- 10日... 古代史ゼミ「下野国薬師寺と地方仏教」
- 11日... 飯田市宮の前 松澤卓治家史料調査(伊坪調査研究員・竹ノ内調査研究員)
- 12日... 古文書入門講座第3回「借金証文を読む」
- 12日... 山口大学池田ゼミ視察受け入れ
- 12日... 近現代史ゼミ「文献研究『日本の百年7・震災にゆらぐ』」
- 15日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 15日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 16日... 思想史ワークショップ「山川均『民主戦線のために』②」
- 16日... 地域研究ワークショップ「浄瑠璃研究『本朝廿四孝・十種香の段』」
- 19・20日 飯田アカデミア第69講座
「古代シナノの原像をさぐる—古典学の再生と地域史の方法を求めて—」
(原秀三郎 静岡大学名誉教授)(竜丘公民館)
- 22-24日 竜峡中学校2年生 職場体験学習受け入れ
- 24日... 古代史ゼミ「三河国の古代史」
- 25日... 長野県史料保存活用連絡協議会 理事会・研修会
(北原副所長・安岡研究員・伊藤・大橋)(長野県立歴史館)
- 25日... 「丘の上研究会」例会(竹ノ内調査研究員)(大田区消費者生活センター)
- 26日... 飯田市松尾 木下家史料受け入れ(安岡研究員・本島調査研究員)
- 26日... 古文書入門講座第3回「借金証文を読む」
- 26日... 定例研究会「信南(伊那)自由大学とその受講生」(清水市民研究員)
- 26日... 近現代史ゼミ「胡桃澤盛日記と大正15年の南信新聞9・10月」
- 27日... 出前講座 美術博物館文化歴史講座「伊那電の開通と中津川線」
(本島調査研究員)(飯田市美術博物館)
- 28日... 出前講座 緑ヶ丘中学校1年生総合的学習(伊坪調査研究員)(緑ヶ丘中学校)
- 29日... 松川高等学校1年生 職場体験受け入れ

11月

- 2日... 満州移民研究ゼミ30回「宮下功『満洲紀行』を読む(29)」
- 3日... 国際学術シンポジウム「引揚者と戦後日本社会」(安岡研究員)(同志社大学)
- 5日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 5日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 6日... 長野県立歴史館史料調査(安岡研究員・千葉研究員)
- 6日... 出前講座 緑ヶ丘中学校1年生総合的学習(伊坪調査研究員)(上郷公民館)
- 6日... 思想史ワークショップ「丸山真男『二十四年目に語る被爆体験』①」
- 6日... 地域研究ワークショップ「歴史建築の活用案検討・意見交流会」
- 9日... 旧南信濃村行政文書合同整理(南信濃基幹集落センター)
- 9日... 古文書講座第4回「村送り証文・寺送り証文を読む」
- 9日... 近現代史ゼミ「胡桃澤盛日記と大正15年の南信新聞11・12月」
- 12日... 古代史ゼミ「奈良時代の政治・社会と借金」
- 13日... 旧南信濃村行政文書燻蒸(南信濃基幹集落センター)
- 16日... 古文書講座第4回「村送り証文・寺送り証文を読む」
- 19日... 歴史に学び地域をたずねる会 座光寺地区史料整理(麻績史料館)
- 19日... 近世史ゼミ「『耳目抄』を読む」
- 20日... 思想史ワークショップ「丸山真男『二十四年目に語る被爆体験』②」
- 20日... 地域研究ワークショップ「浄瑠璃研究『本朝廿四孝・狐火の段』」
- 23日... 吉岡眞之氏旧蔵雑誌受け入れ(北村研究員)(長野高等学校)
- 23日... 出前講座 鼎歴史を学ぶ会「新井家文書を読む」(伊坪調査研究員)(鼎公民館)
- 28日... 古代史ゼミ「金石文で読み解く古代史」
- 30日... 定例研究会「下伊那における自然食習慣と社会変化」(岸部市民研究員)